

燃料電池コージェネレーションシステム申請手続のための確認事項

確認項目 (注) チェックできない項目がある場合は申請ができません										確認欄 (チェックしてください)		
都市ガス又はLPガスを燃料として使用することにより発電・排熱利用を行うシステムであること。										<input type="checkbox"/> はい		
定格運転時において、0.5キロワットから1.5キロワットまでの発電出力があること。										<input type="checkbox"/> はい		
既築住宅に設置すること。										<input type="checkbox"/> はい		
未使用品であり、中古品でない。										<input type="checkbox"/> はい		
製造者名（メーカー名）												
型式												
対象経費 (税抜) ※値引き後		(ア)		百	十	万	千	百	十	一	円	※申請額の上限は、 80,000円 【1,000円未満の端数は、切り捨てること。】
申請額 [(ア) × 1 / 5]								0	0	0	円	

【交付申請書添付書類】

- 1 対象システムの売買契約書又は設置工事の請負契約書等の写し
- 2 承諾書（対象システムを設置する住宅において、申請者以外に所有者がいる場合又は住宅が申請者の所有するものでない場合）
- 3 補助対象経費の内訳が記載された見積書の写し
- 4 対象システムの形状、規格及び構造等が確認できるカタログ、仕様書等の写し
- 5 対象システムの設置工事着工前の現況カラー写真及び配置予定図
- 6 申請日から3か月以内に発行された市税に滞納がないことが確認できる書類（滞納なしの証明書）※
- 7 手続代行選任届出書（補助金の交付申請を手続代行者にさせる場合）
- 8 その他市長が必要と認める書類

※市税とは…市県民税・固定資産税・軽自動車税全てを総称して、市税といいます。

複数のシステムについて交付申請する場合、6の書類は1部で構いません。